

「顧客の声聞き進化を」

釧路ものづくり製品セミナー



開発の苦労話や開発者としての心掛けについて語った佐々木氏

釧路鉄工協会青年部と釧

路根室圏産業技術振興センターが主催する「ものづくり製品開発セミナー」が11日、釧路工業技術センターで開かれ、参加した約60人の関係者が、もの作りに対する開発者としての姿勢を学んだ。

この日は「ものづくりとは『気づく』こと」というテーマで、講師に農業機械製造会社エフ・イーの佐々木通彦社長を招き、講演を行った。同社は葉付き大根を洗うことが可能な洗浄機をはじめとして、ニンジンや長芋などあらゆる根菜類の洗浄・選別・梱包する農業機械の設計・製造を行う

ている。

従来の洗浄機は、大根の葉まで洗うことは想定しておらず、葉付きの大根は手で洗うしかなかったが、ある農家から葉付き大根を洗える機械が作れないかと相談を受け、開発に着手。試行錯誤の末、水の幕で洗う画期的な大根洗浄機を開発した。

常に生産者や消費者の声に耳を傾ける佐々木氏は「顧客の声を聞き、常に進化をしていくことが求められる。人より良いものを作るための、気づきが大切」ともの作りに対する、自身の取り組み姿勢を述べた。

(須貝喜治)